

プロジェクト **いか釣り漁業の経営安定（新規）**

目標

・ICTスルメイカ漁獲情報管理システムの登録者（漁業者）
R6：56人 → R10：68人

挑戦する内容

・県内外のスルメイカ漁獲情報等のICT化等による収益力の確保支援
・ケンサキイカ（南方系イカ）等の漁獲状況の把握
・漁法の複合化に向けた所得向上プログラムの策定・普及

関係者の声
＝対話

・スルメイカのリアルタイムな県内外の漁獲情報が必要（漁業者）
・海洋環境の変化に順応した漁業を模索し、漁業者へ示して欲しい（漁業者）
・小型いか釣り漁業者が実践可能ないか釣り以外の漁業種類を示して欲しい（漁業者）

役割分担

・県漁連：県内外のスルメイカ漁獲情報の収集
・産技センター：連絡調整、漁獲情報の迅速な発信
・県：連絡調整、漁獲情報の迅速な発信

変革後の姿

・効率的な操業によりいか釣り漁業者の経営が安定

令和7年度計画

挑戦する内容

- 1 県内外のスルメイカ漁獲情報等のICT化等による収益力の確保支援
 - ・県漁連と協力してスルメイカの迅速な漁獲情報の提供を継続
 - ・操業の効率化に向けたICTスルメイカ漁獲情報管理システムの機能強化
 - ・活締めしたスルメイカを消費地へ試験的に出荷することによる需要状況の把握
- 2 ケンサキイカ（南方系イカ）等の漁獲状況の把握
 - ・ケンサキイカ（南方系イカ）等の漁獲状況の調査
- 3 小型いか釣り漁業の複合化支援
 - ・小型いか釣り漁業を軸とした漁法の複合化に向けた所得向上プログラムの策定



スルメイカ漁獲情報管理システム

対話

- ・部会を開催し、事業の進捗状況を把握するとともに、意見を参考に事業構築（7月、1月）
- ・ICTスルメイカ漁獲情報管理システムの利用者の使用感や意見を、システムの改善に反映（随時）